

新型コロナウイルス変異株（デルタ株等）の可能性のある患者の発生について

本県で発生した新型コロナウイルス感染症の患者等の検体について、県でデルタ株スクリーニング検査（L452R 変異株 PCR 検査）を行ったところ、新たに5例に変異株（デルタ株等）の可能性があると判明しました。

変異株についても、3密の回避、マスクの着用、手洗いなどの対策は有効であるため、県民の皆様への感染防止対策への御協力をお願いいたします。

（1）変異株（デルタ株等）の可能性のある患者について

No.	年代	性別	症状・経過	備考
765	10代	女性	7月下旬 陽性判明 入院中	・海外滞在歴なし ・クラスター(県内79例目)関係
766	20代	女性	7月下旬 陽性判明 入院中	・海外滞在歴なし ・クラスター(県内80例目)関係
767	50代	男性	7月下旬 陽性判明 入院中	・海外滞在歴なし ・クラスター(県内80例目)関係
768	20代	男性	7月下旬 陽性判明	・海外滞在歴なし ・県外滞在歴あり
769	30代	女性	7月下旬 陽性判明	・海外滞在歴なし

●新型コロナウイルス変異株について

ヒトへの感染性・伝播のしやすさ、重篤度、ワクチンや治療薬の効果への影響などの性質が変化した（またはその可能性のある）新型コロナウイルス。デルタ株は特に感染性が強い変異株として流行が懸念されている。デルタ株スクリーニング検査ではL452R 変異の有無を確認するもの。デルタ株スクリーニング検査では、イプシロン株やカッパ株なども検出される。

※今後とも、迅速で正確な情報提供に努めますので、患者やご家族のプライバシーに格段の御配慮をお願いします。

熊本県健康福祉部健康危機管理課
問合せ先：上野、神西、益田、宮本
電話：096-333-2630（内線5935）